

济州島四・三抗争72周年追悼研究集会 開催のお知らせ

皆さんは1948年に起こった韓国・济州島の四・三抗争をご存知ですか。

この年、朝鮮半島の南半部において国連監視下での総選挙が行なわれました。しかし、総選挙は朝鮮半島の南北に二つの政治権力を生み出し、朝鮮民衆の間での分断を強めるものだと訴え、選挙実施に反対して立ち上がったのが四・三抗争でした。しかし、この闘いは米軍政と反共政治勢力による過酷な弾圧を生み、济州島の人びとに深い傷跡を残したのです。朝鮮戦争と長い分断に時代を経て、韓国の民主化の進展により、ようやく亡くなった人びとの名誉回復や、事件の記憶のための作業が進み始めています。

今回、この問題について1980年代末から日本で四・三の真相究明と名誉回復運動に取り組んできた「济州島四・三事件を考える会・東京」との共催で研究集会を開催します。本来は同会が毎年4月に行なってきたこの行事ですが、新型コロナウイルス流行により半年余り延期してこの11月28日にズームによりオンライン開催することとなりました。どうぞご参加ください。

2020年11月28日(土) 14:00~17:00 (参加費無料)

○第一部 (14:00~14:10) 72周年の追悼

参加者の皆さんと共に济州島四・三の犠牲者を追悼するセレモニーを行いたいと思います。詳しいことは追ってご連絡致します。

○第二部 (14:15~16:00)

1. 発表1: 文京洙 (20分) 四・三と在日济州人—分断と排除の論理を超えて
2. 発表2: 李吟京 (20分) 四・三と济州島・在日「スパイ」捏造事件
3. 発表3: 呉世宗 (20分) 济州と沖縄の歴史から辺野古および江汀へ
4. 発言者間の提起 (30分)

☆休憩 (16:00~16:10)

○第三部 (16:10~17:00)

1. 発言者間の応答 (20分)
2. 全体質疑応答 (30分~)

○閉会の言葉

参加方法: zoomによるウェビナー

要予約 (予約先: <https://forms.gle/wpR4PdwNdqhT54nt6>)

(問い合わせ先: jeju43tokyo@gmail.com)

主催: 济州島四・三事件を考える会・東京

共催: 立教大学 平和・コミュニティ研究機構